

新病院の名称は 岡谷市民病院に決まりました



完成予想図(南東面からの見上げ)

平成27年5月の開院をめざして準備が進む新病院の名称が「岡谷市民病院」に決定しました。今後、病院設置条例の改正など必要な手続きを進め、平成27年5月の開院時から正式に使用します。

名称の選考は、地域のみなさんの命と健康を守る自治体病院として、覚えやすく、多くの人から信頼され、親しまれる名前にと、市民のみなさんを対象に行ったアンケート調査の結果を参考に行いました。

より良い病院づくりに向けて、今後も職員一丸となり取り組んでまいりますので、「岡谷市民病院」にご期待ください。

新病院名称 アンケート調査結果

調査期間…平成25年2月1日～28日
実施場所…市役所ほか市内16か所、市ホームページ
回答者数…630名

順位	名称	回答者数
1位	岡谷市民病院	235名
2位	岡谷市民総合病院	153名
3位	市立岡谷総合病院	100名
4位	岡谷市立病院	73名
	その他	69名

問合せ●企画課(内線1524)

岡谷駅周辺地区の活性化に向けて 岡谷駅南地区公有地の 売却先が決まりました

市は、民間活力の導入による駅南地区の整備を促進するため、公募による公有地の売却手続きを進め、3月28日に入札を実施。社会福祉法人サン・ビジョンが、新たなまちづくりのパートナーと決定しました。

今後、同法人から提案された土地利用計画により、平成27年4月頃のオープンをめざして、特別養護老人ホーム、保育所などの福祉施設に共同住宅、カフェ、地域交流センターなどを加えた複合的で多目的な施設(地上13階建)の整備により、地域の活性化を推進します。



外観イメージパース
(駅側からの見上げ)

問合せ●企画課(内線1524)

市議会定例会を開催



第1回岡谷市議会定例会が、2月18日(月)から3月15日(金)までの26日間の会期で開かれ、平成25年度の予算審議などをはじめ、条例の改正、平成24年度補正予算の審議、専決処分報告のほか、一般質問も行われました。おもな内容をお知らせします。

◆ 人事案件 ◆

▽岡谷市等公平委員会委員に宮坂秀子氏が選任同意されました。

▽岡谷市副市長に中田富雄氏が選任同意されました。

◆ 条例等 ◆

▽岡谷市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部を改正する条例が可決されました。

▽地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例が可決されました。

▽地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例が可決されました。

▽市道の構造の技術的基準等に関する条例が可決されました。

▽岡谷市布設工事監督者の配置基準等に関する条例が可決されました。

市議会の会議録は、[岡谷市議会ホームページ](#)からご覧ください

▽岡谷市道路占用料徴収条例及び岡谷市公共物管理条例の一部を改正する条例が可決されました。

▽岡谷市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例が可決されました。

▽諏訪広域連合規約の一部変更について可決されました。

◆ 平成24年度補正予算 ◆

▽田中小学校耐震・大規模等改修工事業など5億2015万1千円を追加し、一般会計総額を211億6799万3千円とする補正予算が可決されました。

◆ 平成25年度予算 ◆

▽一般会計予算(210億9千万円)、7つの特別会計、3つの事業会計予算がそれぞれ可決されました。

◆ 一般質問 ◆

▽16人の議員が、新年度予算・教育・病院・経済政策などの市政の課題について一般質問を行いました(市議会ホームページにて映像配信)。

◆ 意見書 ◆

▽「デフレ不況からの脱却と地域経済の振興に向けて最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」「中小企業の再生・活性化策の充実・強化を求める意見書」「長野地方裁判所各支部における労働審判事件の取り扱いの開始を求める意見書」「生活保護基準の見直しに関する意見書」が可決され、関係機関に送付することとなりました。

6月1日より岡谷駅前出張所の開設日・時間が変更になります

☆定休日が毎週火曜日になります。年末年始はこれまでどおり休業です。

☆開設時間は、土・日・祝日は、午前10時から午後5時までになります。平日はこれまでどおり、午前10時から午後7時まで開設しています。

問合せ●市民生活課(内線1157)

あつたてはじまる ぶれあいたいむ

春季推進旬間…5月20日(月)～29日(水)

日々の生活のなかで、子どもたちを犯罪や交通事故から守ろうという、ちょっとした気配りの時間がぶれあいたいむです。

「ぶれあいたいむ」は、小中学校の児童生徒が登下校する時間帯に、地域のみなさんが散歩やジョギング、清掃、買い物など、屋外での活動をしながら、子どもたちを見守り、子どもたちの安全と安心を図っていく事業です。

それぞれの学校・地域の単位でさまざまな見守り活動が行われ、地域交流の場ともなっています。「ぶれあいたいむ」の期間中は、より多く、みんなで活動に参加し、地域で子どもたちの見守りの輪を広げていきたいと思います。



登校時の見守り活動

問合せ●教育総務課(内線1216)

春の観光イベント情報

第60回 小鳥バス

愛鳥精神のもと、自然に親しみ、自然を大切にしようと昭和29年に始まり、毎年続けられています。さわやかな早朝、新緑の高原に家族で出かけてみませんか。参加者には、オリジナルピンバッジをプレゼント!

期間…5月5日(日・祝)～6月30日

(日) 毎週日曜日 雨天決行

場所…塩嶺小鳥の森周辺

料金…市内から小鳥バスで大人1,000円、子ども500円

※5月5日は子ども無料(大人同伴で参加してください)



問合せ●商業観光課(内線1456)

鶴峯公園つつじ祭り

約2万㎡の広大な敷地に植えられた30種類3万株のツツジが、一斉に咲き競います。鮮やかな花は、色とりどり大きささまざま…。美しく刈り込まれた株が折り重なる見事な庭園公園で、春を満喫しましょう。

期間…5月10日(金)～19日(日)

駐車場…川岸スポーツ広場

普通車:1台500円・中型車:

1台1,000円・大型車:1台

1,500円



第15回 塩嶺王城パークライン ハーフマラソン大会参加者募集!

今年からハーフマラソン大会になりました。北・南・中央アルプスやハヶ岳、諏訪湖や松本平の絶景が見える塩嶺王城パークラインを走ってみませんか。

日時…5月26日(日) 午前10時スタート

種目…ハーフ(21.0975km)、5km、1.8km、5kmウォーキング(ウォーキングのみ当日受付)

申込み方法…5月10日(金)までに商業観光課にある申込用紙に必要事項を記入し、参加料を添えて郵便局から申し込んでください。



問合せ●大会実行委員会事務局
商業観光課(内線1454)

平成24年度 行政評価の取り組み

問合せ●企画課(内線1526)

行政評価とは、行政サービスの効果を客観的に評価し、評価結果に基づいた改善を、次の計画・実施に反映させることにより、行政の効果的・効率的な運営を図るものです。民間の経営管理手法(PDCAマネジメントサイクル)を実践し、市民のみなさんの満足度を向上させることをめざしています。岡谷市では、次の3つの目的に重点を置いて、行政評価を行っています。
①職員の意識改革・政策形成能力の向上 ②事務事業執行の改革改善 ③重要性の低い事業の休廃止・事業の優先順位付け

1 事務事業評価

23年度に実施した651事務事業について、妥当性・有効性・効率性の視点から評価しました。評価の結果(改革・改善案)は、24年度に事務事業を行う際に活用しました。

2 施策評価

※施策=目的の似た事務事業をいくつかまとめた単位

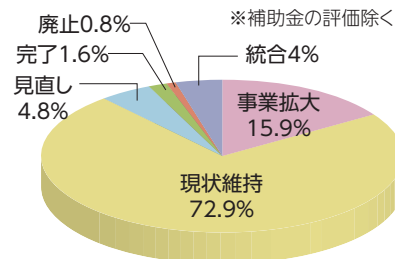
23年度に実施した41施策について、施策の進捗状況や、施策を構成する事務事業の優先度を評価しました。評価の結果(事務事業の優先度)は、平成25年度予算編成・組織検討の参考とし、また、25年度に施策を行う際の基本的な考え方になります。

優先度の分類…事業拡大・現状維持・見直し・廃止・統合・完了

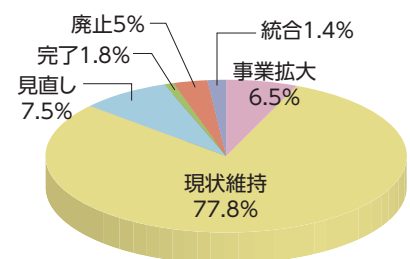
平成24年度のすべての評価結果は、市ホームページ、市役所1階情報公開コーナーで公表しています。

3 施策評価による事務事業評価方向性

①事務事業評価の優先順位等の割合



②補助金等の評価の優先順位等の割合



4 外部評価

職員が行う行政評価の客観性・信頼性を確保し、行政評価(対象:施策評価)に市民の視点を取り入れることを目的に、岡谷市行政評価外部評価委員が平成18年度より実施してきました。今年度は新たな取り組みとして、平成23年度に市が実施した事務事業を対象*として外部評価を実施し、10月2日に市長に報告書を提出しました。市では、事業のあり方や予算への反映に対する意見として評価結果を活用しました。
※第4次岡谷市総合計画基本目標2(福祉分野)の3政策にかかる事務事業から8事務事業を選定

5 今後の進め方

評価者と受益者(市民)の双方がわかりやすいよう評価の取り組みを見直し、活動指標と成果指標の設定についても適正な評価が行えるよう改善します。また、平成26年度予算編成・組織検討の際に、各事務事業の現状・成果を示す資料として評価表を活用します。

湖周地区ごみ処理施設整備事業 環境影響評価準備書・都市計画変更素案 説明会

湖周行政事務組合は、岡谷市・諏訪市・下諏訪町の2市1町が共同でごみ処理を行う、広域ごみ処理施設の建設や施設稼働後の環境影響を予測・評価する「環境影響評価準備書」を作成しています。

また、市では、この広域ごみ処理施設を市の都市施設と位置づけているため、都市計画の変更が必要となり、素案を作成しています。

つきましては、これらの内容について多くの市民のみなさんのご意見をお聞きしたいため、説明会を開催します。多くのみなさんの参加をお待ちしています。

日時…5月30日(木)

[1回目] 午後3時～・[2回目] 午後7時～

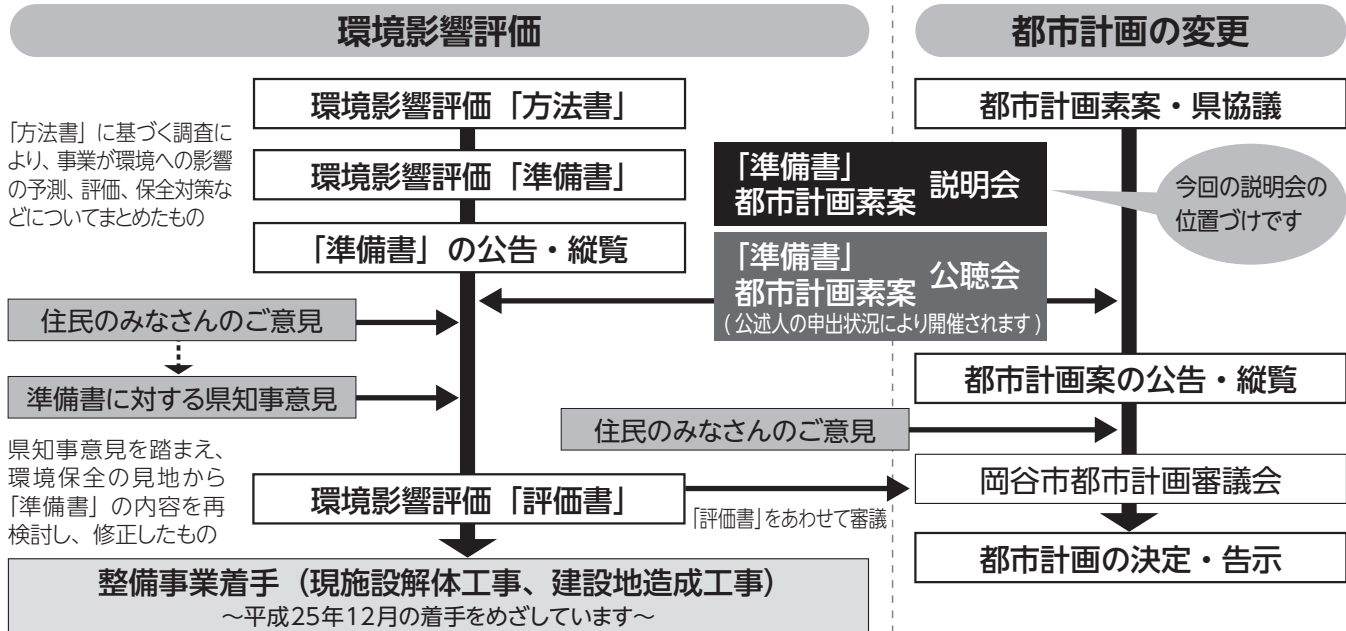
※2回とも内容は同じです。都合の良い時間にご来場ください。

場所…岡谷市役所 9階 大会議室

～環境影響評価準備書の縦覧～

説明会に先立ち、5月上旬に準備書の縦覧を行う予定です。詳しくはお問い合わせください。

環境影響評価と都市計画変更の手続き



新ごみ処理施設の名称と愛称が決まりました！

名称『諏訪湖周クリーンセンター』 愛称『ecoポップ』

2市1町の新施設に、湖周住民のみなさんが愛着を持ってくださるよう愛称を募集し、応募のあった74件のなかから決定しました。多くのご応募ありがとうございました。

〈決定した愛称の応募者より〉

力強く煙を吐いて走る、蒸気機関車に昔ワクワクしたことを思い出した。黒い煙を吐くこともなく、余った力で発電もする頼もしさに期待。子どもたちの夢を乗せてシュッポシュッポと走り続けていた汽車のように、元気に働く施設となってほしい。

問合せ●湖周行政事務組合(内線1572・1573) / 都市計画課(内線1331・1332)